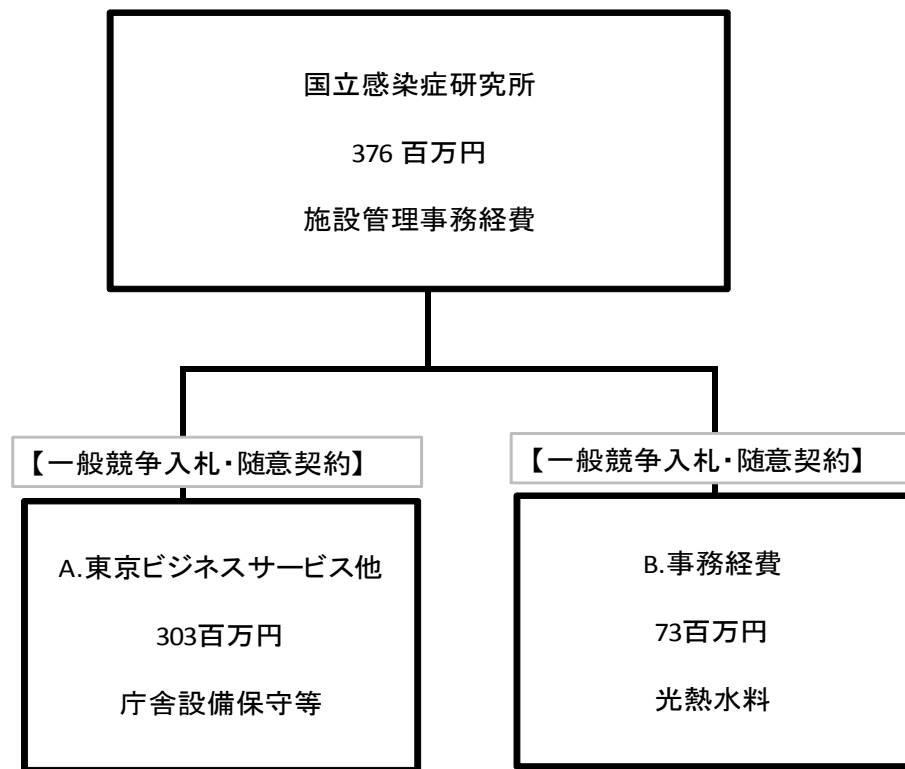


平成27年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	国立感染症研究所施設管理事務経費			担当部局	国立感染症研究所		作成責任者	
事業開始年度	昭和57年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務部会計課		猪股 研次	
会計区分	一般会計			政策・施策名	XI-1-1 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保すること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-			
主要政策・施策	医療分野の研究開発関連、科学技術・イノベーション			主要経費	文教及び科学振興			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	村山庁舎における施設整備の維持管理及び効率的な運営を目的とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	村山庁舎の施設管理維持、定期点検整備を行う。施設の維持管理を適切に行うことにより、研究所の適正かつ効果的な運営を確保する。							
実施方法	直接実施							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	409	401	376	424	0	
	執行額	409	401	376	-	-		
	執行率(%)	100%	100%	100%	-	-		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	目標値として3.5点以上の獲得を目指す。	毎年行っている研究課題評価の総合点を間接指標として用いる。(26年度の点数はまだ公表していない。)	成果実績	点	4.2	4.4	集計中	-
			目標値	点	3.5	3.5	3.5	3.5
			達成度	%	120%	126%	集計中	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	村山庁舎の変電設備の定期点検	活動実績	回	1	1	1	-	
		当初見込み	回	1	1	1	1	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	執行額/国家検定数	単位当たりコスト	円	401,768	411,704	384,065	424,000	
		計算式	執行額/国家検定数		409百万円/1018回	401百万円/974回	376百万円/979回	424百万円/1000回
平成27・28年度予算内訳(単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	備品費	2						
	光熱水料	213						
	燃料費	1						
	雑役務費	208						
	計	424	0					

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	保健医療の向上や感染症に関する研究を行うことが国立感染症研究所の責務であり、国費の投入が必要。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	感染症法に基づく国の責務を踏まえ実施している事業であるため。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	国民の健康を守るために必要な試験研究等の実施に必要な施設の維持管理であり、優先度は高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	会計法に基づき適切に契約を行い、競争性を確保している。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	昨年度に比べ執行額の増加率が国家検定数の増加率より大幅に増加してしまったため、コストが増加してしまったが、引き続きコスト削減に努める。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の適切な遂行に必要な使途に限定し執行している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	少額の随意契約であっても複数社から見積書を徴収し、最低価格で購入するなど、コスト削減に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	成果実績が成果目標以上になっているので見合っている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	事業計画時に見込んだ内容を概ね達成できている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	感染症に関する研究事業を行う上で、十分に活用されている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
	-	-	-		
点検・改善結果	点検結果	村山庁舎に設置された電気設備、機械設備及び給排水衛生設備の運転と正常な運転を維持するために必要な点検、整備、監視並びにその他関連設備の維持に必要な業務を行っている。昨年度に引き続き、コストの削減に努め執行額を抑制した。			
	改善の方向性	保守点検業務等は会計法に基づき原則一般競争入札により発注しているが、維持管理計画を短期・中期・長期的に分けて検討し、より計画的な発注方法を検討する。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	623	平成23年度	564	平成24年度	501
平成25年度	883	平成26年度	883		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.東京ビジネスサービス(株)			E.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	雑役務費	総合管理業務	167			
	雑役務費	9号棟超湯槽整備	0.8			
	雑役務費	自家発電機精密点検保守業務	0.8			
	雑役務費	8号棟第一種圧力容器整備	0.7			
	雑役務費	4号棟熱交換器整	0.7			
	雑役務費	1号棟貯湯槽清掃整備	0.5			
	計		170.5	計		0
	B.武陽ガス			F.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	光熱水料	ガス供給	40			
	計		40	計		0
	C.			G.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
D.			H.			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
計		0	計		0	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京ビジネスサービス(株)	庁舎総合管理業務	167	1	93.5%
2	東京ビジネスサービス(株)	9号棟超湯槽整備	0.8	随意契約	-
3	東京ビジネスサービス(株)	自家発電機精密点検保守業務	0.8	随意契約	-
4	東京ビジネスサービス(株)	8号棟第一種圧力容器整備	0.7	随意契約	-
5	東京ビジネスサービス(株)	4号棟熱交換器整	0.7	随意契約	-
6	東京ビジネスサービス(株)	1号棟貯湯槽清掃整備	0.5	随意契約	-
7	(株)日立プラントサービス	実験室設備等定期点検業務	77	1	97.4%
8	セオービット(株)	排水処理施設保守点検業務	8	1	88.9%
9	セオービット(株)	9号棟排水処理施設保守点検業務	4	1	95.2%
10	(株)ミライト	自家用電気工作物定期点検業務	9	2	98.9%
11	富士防災設備(株)	消防用設備保守点検業務	8	4	95.8%
12	日立電線ネットワークス(株)	設備監視用通信機器保守点検業務	8	1	89.6%
13	アズビル(株)	セキュリティシステム保守点検業務	6	1	95%
14	三浦工業(株)	ボイラー総合保守点検業務	4	1	94.3%
15	エヌケイ産業(株)	吸水冷凍・冷温水機保守点検業務	4	3	68.1%
16	(株)アジャスト	昇降機保守点検業務	3	2	33.4%

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)武陽ガス	ガス供給	40	1	99.9%
2	東京都水道局	水道供給	33	随意契約	-